

1. 件名：日本原子力発電の敦賀発電所2号炉の地震等に係る新規制基準適合性審査に関する面談

2. 日時：令和5年10月23日(月)15時35分～15時45分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁 原子力規制部 地震・津波審査部門：

野田安全管理調査官、海田主任安全審査官、原田安全審査専門職、
大井安全審査専門職、岩崎安全審査官

日本原子力発電株式会社	開発計画室：堀江常務執行役員※	他3名
同	開発計画室：神谷執行役員	他8名
同	発電管理室：	1名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

・敦賀発電所2号炉 K断層の活動性に係る現地調査について

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	規制庁岩崎です。それではですね敦賀 2 号炉の現地調査に係る準備状況について面談の方を開始させていただきたいと思っております御説明の日本原燃の方から説明の方よろしく申し上げます。
0:00:20	江藤それではですね 10 月、
0:00:23	K断層の活動に係る現地調査ということで、
0:00:27	資料をつけてございます
0:00:29	別紙 1 は、スケジュールはこれからまだ詰めあれなのでここはちょっと飛ばさせていただいて今、全体的には
0:00:38	4 ページですね、めくっていただき、4 ページに、
0:00:42	枠を
0:00:43	ありますでしょ。
0:00:45	枠をつけている箇所、ここが
0:00:48	見れるようにということで清掃をやっている箇所でございます。で、その中で特にちょっとお伝えしてないのは、5 ページになってございますが、別紙 2 で、
0:00:59	ちょっといちいちピットの状況というふうにとちょっと、
0:01:02	つけてございますが、
0:01:04	江藤植野平面と下が断面図で、
0:01:07	ちょっと下の断面図を見ていただきますと、底盤の下の方ですね。
0:01:12	そう。
0:01:13	昔、掘ったところに、結構崩落しておりまして、今
0:01:19	この大型土嚢による養生と、
0:01:23	いうのをしております。
0:01:25	ですので、
0:01:26	これ実際に 12 月に現地を見に来ていただいた時に、見える範囲というのが次の 6 ページから、
0:01:37	もうちょっと示してございますが、スケッチ上の上にスケッチと下に写真をちょっとつけてございまして、スケッチの方にちょっと、
0:01:46	赤い破線で書いてある部分、この部分までちょっと土嚢というか、洋上で見えないと。
0:01:55	なので、上のところは線より上のところが観察できるというところになってございます。
0:02:01	で、6 ページが北面になってございまして、
0:02:05	7 ページが、ミナミ面、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:11	8 ページは西面なっております西銘の方は、ほとんど 01 ソウノ、もうほぼほぼ埋まっている状況と。
0:02:21	た状況になってございます。
0:02:23	タダノ。
0:02:24	衛藤。
0:02:27	一応この上の面でもですね一応逆断層が堆積物に影響を与える様子とか、累積性の有無とかっていうのは、確認できる状況かなとは思っているんですけど今こんな状況。
0:02:40	なっております、12 月で見せる場合にはちょっと 1 ピットに関しましては、
0:02:47	こういう状況でございますということをちょっとお伝えしようと思って、
0:02:51	説明をしております
0:02:55	説明は以上になり、
0:03:00	規制庁ノダですけどご説明ありがとうございました。まずそうですね
0:03:07	1 ピットですかね、状況。
0:03:10	こういったことで、
0:03:13	ご報告いただいてありがとうございます。他方で、冒頭にも、
0:03:19	先ほどのヒアリングの中で冒頭にもお伝えした通り、こういったことも含めて、
0:03:26	現地の最新の状況がどうなってるかっていうのは、やっぱり事前に確認してから現地に行った方が、
0:03:37	現場での確認という意味もそうですし、現場での、御社にこう確認することも、有意義になるかと思えますんで、ちょっとそういった準備はお願いできればと思えますし、
0:03:48	その中で、いちいちピットについてはこういう状況だと、いうことは、承知しました。
0:03:55	あとは 2 ページ目ですかね現地調査ということでスケジュール、1 日の分ケースって書いてあるんですけど、
0:04:03	書いてあって、今、我々も、次回の審査会合に向けていろいろこう資料を確認していく中で確認しつつですね、並行的に、
0:04:14	現場、現地でどこを見ようかっていうのもあわせてこうピックアップしています。多分ですね、1 日は無理かなと思っているんで、今は基本的には 2 日で考えていますので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:28	いますし、その中で、具体的にどういうところを我々として、ここは絶対我々として確認したいというところは、また、こういった面談なんかも通じてですね、できるだけ早いタイミングで、
0:04:41	お伝えしなければならないと思っていてそれはなぜかという、多分そういった箇所は、
0:04:46	また清掃とかですね多分炉等の製造とかあるかと思えますんで、なるべく早くお伝えできるようにしたいと思います。私からはそうですね 2点。
0:04:57	繰り返しになるんですけど、最新の状況をですね確認できる写真等の資料でありますとか、あとは、
0:05:08	あれですかね、2点目は、一応 2 日の、
0:05:11	2 日で、
0:05:12	現実には考えているということを伝え、
0:05:15	以上です。
0:05:20	すみません、原電の齋藤でございます一つだけ確認させてください。今回 2 日間っていうことは、電話トレンチ以外の場所もどこか考えてらっしゃるという。
0:05:30	ことになるんでしょうかそれともあんトレンチを 2 日かけて見られるというイメージでしょうか。すみません。
0:05:37	規制庁野田ですけどサイトウさんありがとうございます。基本はデイワ ン露頭を見るのは電話のトレンチですね、あとはもちろんあのボー リングとか、あとは、
0:05:47	そうですね、必要に応じて、今回の資料の中でついている、もうちょつ と、
0:05:54	何ですかね、細かいもので、
0:05:57	見る必要があるものがあれば、見ようとまず外回りはそうですね基本的 にDデイワントレンチ内を考えています。
0:06:07	ありがとうございます原電の齋藤でございます。私どもですね今ちょっとお 伺いしたのはこの 4 ページの範囲に関して今、先ほど北川からも話 がありました包材を剥がしたり、
0:06:21	清掃したりだとか、いろいろ丁寧だとか結構スケジュール 12 月という かなり時間もないもんですから、或いは足場を組んだりだとかす、そう いった計画を立てて進めておまして、
0:06:32	もしこれ以外にちょっと追加があるようでしたら早めにちょっとすり合 わせさせていただいて、ちょっとそういったスケジュール準備のスケジュー

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ルにも早めに反映していききたいなと思ってる次第でございます。よろしく お願いします。
0:06:46	規制庁野田ですけどはい。承知しましたそういったことも踏まえて、特に D湾トレンチ以外のところを見るというようなことになった場合には、すぐ にお伝えしたいと思いますし、
0:06:58	逆に言うと、今あれですか御社は、4 ページのd湾トレンチの平面図とあ って、ここに青い、
0:07:07	枠が書かれていかけられているんですけど、ここはもう我々が見大上米 が全部、
0:07:15	シートとかを剥がされて、
0:07:17	露頭を清掃されて見れるよう対話するということを考えていいのかもしく は、そうではなくて先ほど私がおっしゃる通り、我々がここを見たいとい う、
0:07:27	言った後にこのD案トレンチの中でその部分だけを、
0:07:31	準備されるというそれはどちらを考えになってんですか。
0:07:39	原電の清でございます。税でしたこの青枠をつけたところは、
0:07:44	全部見れるようにするという事で準備を今進めさせていただいており ます。
0:07:53	小野田ですけど。はい。承知しました前者ですね。全部見られるようにと いうことで。わかりました。はい。承知しましたもし何か気づきの点があ れば、
0:08:03	お伝えするようにしたいと思います。以上です。
0:08:08	そうですねもう1件だけちょっと確認させて。
0:08:10	まだ決まってないかとは思いますが、石渡委員は、こちら、10月 の段階では、
0:08:17	ご参加さルール、
0:08:20	感じでしょうか。
0:08:21	すいません。
0:08:24	規制庁野田ですけど。
0:08:26	はい。一応、今は江藤先生も石渡も含めて、要するに現地確認ではなく て現地調査という形で実施する方向で考えています。以上です。
0:08:47	甲斐海田ですこれミイ実際にきますっていう話じゃないんですけど状況 だけちょっと教えていただきたいんですが、Dワントレインジンノキタニア ノウダ底断層の何何、何露頭でしたっけ
0:09:02	変な形の露頭があったんですけどあれって今どうなって、あそこも、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:07	もし、見ますよとかって見えるもんなんかそれはもうちょっと、もうあれはっていうものなのか。
0:09:14	状況だけでこれ見さしてくださいっていうわけじゃないんですけど、どうなってんすか。
0:09:23	本店からアノ北川ですよろしいでしょうか。
0:09:27	どうぞ。
0:09:28	患者さんの患者さんおっしゃられたのは、ウダぞこうで掘りまして大規模なトレンチ、Bトレンチって当時 4、
0:09:38	申請書でもBトレンチって呼んでるんですが、そのことですかね。
0:09:43	はい、はいそうです。BBさん過疎AとかBなんかBとかってついてた。はい。正面は鋼管矢板で土どめしてるやつですよ。大きな。
0:09:55	5 曲そうですねはい。
0:09:58	実はですね、公館間で止めをして、堀田Bトレンチについては、ちょっと変位計測で、
0:10:08	ちょっと耐用年数がもうちょっと限界超えたんで、
0:10:11	大型土嚢で埋めてしまっております。
0:10:15	トレンチ全体を、
0:10:17	またちょっと機会がありましたらその状況写真等はまたお持ちして面談等でご確認いただければと思いますが、そういうことでちょっとBトレンチでの浦底の観察とはちょっとできない状態です。
0:10:29	なおちょっと補足しますと、断層性状だけでいきますと、このD湾トレンチの上から 3 段目の、
0:10:39	ところに、浦底断層って書いてあるちょっと下に青枠ございますが、
0:10:43	ここの露頭観察面で、
0:10:48	浦底断層の破碎部、破碎組織、そういったところについては観察は可能となっております。ただしいわゆる活動性とか履歴だとかそういったところを細かに見たの。
0:11:02	Pとレンジのような観察ってちょっと今できない状態です。はい。以上です。
0:11:07	はい、甲斐です。ありがとうございます状況わかりましたので。はい、承知しました。
0:11:18	規制庁岩崎です。それでは、他、よろしいですかね。
0:11:23	はい。それでは
0:11:25	面 2 号機の計残存

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:29	の活動に係る現地調査の状況についての面談を終了します。ありがとうございました。
---------	-----------------------------------------

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。